

会社	会社名	大成建設(株)		
概要	従業員数	8,072名	業種	建設業

1. ねらい



当社では、『人が生き生きする環境を創造する』というグループ理念のもと、ワークライフバランスやダイバーシティマネジメントの推進に取り組んでいます。2006年よりポジティブアクションを経営課題として定め、仕事と育児・介護の両立支援、女性の活躍推進に力を入れています。これまで4度(2007・2009・2012・2014年)の「くるみんマーク」の認定を受けた他、2015年には、「エンパワーメント大賞」の大賞受賞、ダイバーシティ経営企業100選の受賞など、取り組みについては社内外に広く認められてきました。

2015年からは新たに「働き方改革」への取り組むことをトップメッセージとして全社に発信し、ICTの活用による業務の効率化など、社員のより一層のワークライフバランスの推進に向け取り組んでいます。

2. 施策内容

◆働き方

○育児休業(2才まで) ○配偶者出産休暇(男性社員) ○看護休暇(就学前の子をもつ親) ○育児時短勤務(子が小学校3年生迄、7・6・5・4時間から選択可) ○所定労働時間の免除(子が3才迄) ○育児のサポートプログラムの実施 ○勤務時間の繰り上げ下げ ○勤務地変更制度 ○男性への育児情報・育休体験談の発信 ○育児休業の5日間の有給化 他

◆介護

○介護休業(180日※半日単位及び分割取得可) ○短期介護休暇(5~10日) ○勤務時間の繰り上げ下げ ○介護短時間勤務 ○リバイバル休暇 ○介護セミナーの実施 ○外部サービスと提携した介護相談会の実施。

3. 取組実績・効果

◆男性社員の育児参画・育児休業取得の促進

2015年9月より男性の育児参画の重要性や社内の育児制度についてまとめた「パパ通信」を、45歳以下の男性社員とその上司に毎月発信しました。また2016年7月には育児休業のうち5日間を有給化とする新制度を実施。社内報への掲載やパンフレットの配布により社員に周知し、男性の育児休業取得を促進しています。全社的な取り組みは風土醸成にも繋がり、育休を取得してみたいという声も多く聞かれるようになってきました。

◆ICTの活用による働き方改革

新コミュニケーションツールを導入し、PC・スマートフォン・タブレットなど多様な端末で場所を選ばず業務を行える環境を整備。業務の効率化・生産性向上をめざし、ICTを活用した働き方改革を進めています。

◆仕事と家庭の両立セミナーの実施

共働きをしている社員の仕事と生活の両立の推進を図るため、社員とそのパートナー(配偶者・恋人等)を対象としたセミナーを2012年より毎年実施しています。

《仕事と介護の両立支援の一例》

◆介護セミナーの実施・パンフレットの作成

柔軟な働き方ができるような制度整備はもちろん、社員が事前に介護に対する心構えを持つことが仕事と介護の両立には重要であると考え、本社・各支店でセミナーを実施。また相談窓口や制度・セミナーの日程の周知には、イントラネット上での発信に加え、パンフレットや携帯カードを作成し社員に配布しています。

◆ジョブリターン制度(再雇用制度)

育児、介護、配偶者と同居のための転居などの事由で、やむなく退職した社員が一定の条件を満たすと、正社員として職場に復職することができます。実際に介護を事由に退職した社員も当制度を利用し、復職しています。



パートナーと参加する両立支援セミナー



介護セミナー



パパ通信・介護パンフレット